

2024年度大学院生活満足度調査結果

実施: 2024年3月中、調査対象者: M1年生4名、M2年生4名

回収: M1年生 3名、M2年生 3名

Q1-1:「あなたが、本学の大学院で意欲的に取り組んできたことは何ですか。」

M1年生: 社会的養護に関わる知識を学ぶこと。自身の修士論文研究(先行研究集め、研究計画・方法立案、対象者や業者との連絡、実験実施、お礼等)。専門知識を深めること。

M2年生: 研究に関して、わからないことがあれば自身で調べたり、先生からアドバイスをいただきに積極的にコミュニケーションを図っていたこと。修士論文作成。生産現場に行き、生産者や関係する方と積極的に関わる事です。

Q1-2:「意欲的に取り組もうとして、結果的に不満だったことは何ですか。」

M1年生: 社会人としての限られた時間の中で学ぶには、限界があったこと。時間的猶予・資金面からの実験実施内容の限界を感じた。不満はありません。自分のリサーチクエストから、自分が深めたい専門知識を絞り込んでいくのが難しかったです。

M2年生: 統計解析の際の選択が最後までよく定まらなかった点。修士論文の最終提出に関する学生への引継ぎが不十分であったこと。仕事しながらなので、すぐに現場に行けない事です

Q2-1:「あなたが、本学の大学院で身につけようと取り組んできたことは何ですか。」

M1年生: 読解力と考察力。専門知識はもちろん分野を渡った多角的な視点で物事を考えること。実験協力者や業者をはじめとした外部の方への対応を通じた社会的マナー。広い視野、視点を持つこと・自分の考えを言語化すること。

M2年生: 研究に取り組む自主性を養うために、自分なりに調べてからアドバイスをもらうことを徹底した。専門性。研究する方法や幅広い知識の習得

Q2-2:「身につけようとしてうまくいかなかった能力は何ですか。」

M1年生: 考察する中で視点がずれてしまうことがあった。情報の取捨選択、研究を行っていく上での優先順位付け(何をどこまでやるか等)。自分の考えを言語化するのが難しく、相手に伝えるように言語化するのに苦戦しました。授業を通じて、自分の意見を発していくことに関しては以前よりも力がついたと感じます。

M2年生: 余裕をもって考えをまとめたりする時間を調整すること。特になし。パソコンで処理する能力など

Q3:「大学院で開講されている授業(特論や演習など)についての長所や問題点を書いてください。」

M1年生: 社会人にとっては開講時間など柔軟に対応していただけだったので、ありがたかった。フ

ールドワークなどの参加は時間的に難しかった。zoom での受講が多かったが、対面の方が意見が言いやすく楽しく学べたと思う。先生方が柔軟に対応して下さるため対面・リモートどちらも実施できる点。もし元の日程で受けられなかった場合も周りとのスケジュール調整できる点。少人数のため、グループワークのようにコミュニケーションを取りながら、様々な人の意見を聞くことができる。

M2年生:子ども教育学科に関する授業が少ない。学生に合わせて授業の受け方を選択できる点が長所。授業の連絡事項が先生によってはギリギリにくるため日程調整が難しい時もあった点。オンラインで授業して下さる事が長所ですが、やはり対面授業も必要だと思います

Q4:「カリキュラムや履修システムの長所や問題点を書いてください。」

M1年生:他分野であっても新たに深い学びが得られること(同学年全員で受ければよりディスカッション出来、交流のきっかけになり仲が深まった)。zoom で受けられるのはとても有難いが、一方で1日に長時間の zoom だと集中力が続きにくかった。自分の専門に限らず、人間生活について広い範囲で学ぶことができる授業が多く、様々な視点から学ぶことができる。

M2年生:なし。他専攻の講義が履修出来て良かった。隔年開講で受講したい授業が M2 にあると修士論文作成に集中しきれないため、毎年開講してほしいと感じていた。1 年間の中で半年ぐらいに一度、カリキュラムや履修状況を確認するホームルームみたいのがあると、助かります。くらい授業が進んでいるのかなど。

Q5:「修士論文作成に関する指導(特別研究など)について長所や問題点を書いてください。」

M1年生:担当教授から意見をもらいながら密に関わっていけるのはありがたいと感じる。

担当教授からは 1 対 1 で密な指導を受けることができ、わからないことがあってもすぐに聞きやすい体制・雰囲気だったのに加え、他の先生方も講義の際に質問しても一緒に考えてアドバイスをくださったため、とても有り難かった。先生と相談しながら、予定に合わせて指導して下さる。先生とじっくり話す時間ができ、ささいなことも相談しやすい。

M2年生:こまめに進捗を気にして下さり、的確なアドバイスを沢山くださったおかげでスムーズに進めることができました。細かく指導していただけて助かった。報告する中で、遠方ですが、常に連絡をとりあえるのはありがたいです。

Q6:「学生支援システムや各種サポート体制についての意見を書いてください。」

M1年生:特に利用していない。学部の頃から変わらず。研究費用を出して下さり、様々な教材などを購入できるため大変嬉しかったです。

M2年生:あまり使用できませんでした。どのようなものがあったのかよくわからないので周知が必要だと感じる。メールなどで連絡頂けるので、助かります。

Q7:「教育施設(図書館、パソコン、実験設備など)・福利厚生施設(食堂、購買、学生相談室など)についての意見を書いてください。」

M1年生:図書館の職員さんにはいつも良くしていただき調べ方や検索方法なども細やかに教

えていただき、とても助かった。院生研究室があるため大学内での作業を集中してやりやすかった。食堂は売店の営業日が増えると嬉しいです。土曜日などに勉強をしに大学へ行くこともあるので、その際に食堂や売店がやっているとても助かります。

M2年生:特になし。研究室のパソコン(新しいノートパソコン)の設定がされていない。自力でするには限界があるためあらかじめ設定しておいてほしかった。officeのアカウントも自分のものを使用していたため大学側で用意してほしい。使いやすく、とても良い環境です

Q8:「その他、学生生活全般についての意見を書いてください。」

M1年生:学部からの進学された方や社会人の方など、様々な方と出会うことが出来て、とても良かった。北 16 条キャンパスで講義を受けられたのも良かった。やはり交通の弁が整っており通いやすい。冬季以外は、20 時以降学生駐車場の門が閉まってしまうので、夜授業があったときは少し不便でした。大学院生は教師用駐車場の 1 部を利用可能にさせていただくなどができるたら大変助かります。

M2年生:卒業式はもっと簡素にしてほしい。業務との両立が難しい部分もありましたが、充実しておりました。専用バスの本数を増やしてほしい。大学院に行く回数が少ないので、もう少し行けたらと思っています。

Q9:「あなたは本大学院に入学してよかったと思いますか。」

M1年生:良かった。貴重な体験と交流ができてとても良かった。良かったと思います。先生や同級生との距離が近く、安心して学べる環境があることがとても嬉しいです。

M2年生:よかった。良かったと思うとても良かったです。感謝しております。

Q10-1:「あなたは全般的に見て研究科や所属した専攻に満足していますか。あてはまるものを1つ選んでください。」

M1年生:満足している・3名、

M2年生:満足している・2名、どちらかといえば満足している・1名

Q10-2:Q10-1で「あまり満足していない」「不満がある」と回答された方のみ、その理由を書いてください。0 件の回答

Q11-1:「本研究科に興味を持っている先輩・後輩、きょうだいがいる場合、あなたは本学への入学を勧めたいと思いますか。あてはまるもの1つを選んでください。」

M1年生:勧めたい・2名、どちらかといえば勧めたい・1名

M2年生:勧めたい・1名、どちらかといえば勧めたい・2名

Q11-2:Q11-1で「どちらともいえない」「あまり勧めたくない」と回答された方のみ、その理由を書いてください。0 件の回答

Q12:「本学の大学院学生として解決したいと思う課題(学業・経済状況・仕事との両立等)がありましたら、具体的内容を書いてください。」

M1年生:仕事との両立はやはり大変さはある。残業の関係で開講時間に間に合わないこともあった。また、課題を期日までに準備するのが大変だった。奨学金を利用しなければならない経済状況。研究をしながらアルバイトで学費分を稼ぐのは難しいので、学費面で支援がもう少しあると大変助かります。

M2年生:教育心理。経済状況:交通費などをまかなえるため返済不要のキノルド奨学金を復活させてほしい。仕事や子育てとの両立なので、修論の進行状況など、確認して頂けるとありがたいです。

Q13:「本学の大学院学生をサポートするシステムとして期待することがあれば、自由に書いてください。」

M1年生:どんな立場の方も安心して通うことが出来るよう、これまでと同様にサポートをしていただければと思う。研究資源を豊富にするために外部の企業や農家さん等との協力ができれば良いと思った。院生費がどのくらいもらえてどう使えるのかを明確に知れるシステム Q12 の回答と同じです。

M2年生:特になし。素晴らしい大学院なので、もっと学びたいという社会人の方にアピールしてほしいですね。体験入学や大学院生募集の為のイベントがあれば、積極的に関わっていきたいと思います。

調査は以上になります。ご協力をいただき、ありがとうございました。